



地域の課題解決を 地球環境課題への挑戦に結びつける超学際研究

日時: 2022年 10/9(日) 13:30~16:15

会場: 日本学術会議講堂

参加無料・オンライン配信あり

主催: 日本学術会議

後援: Future Earth国際事務局日本ハブ、フューチャー・アース日本委員会 企画: フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会

開催趣旨

地球規模課題の解決には、学界、産業界、行政、市民団体などの多様なステークホルダーとの協働が不可欠であり、協働企画、協働生産、協働発信を行うトランスディシプリナリー研究(超学際研究)の推進が求められるが、その本質は、各地域での課題解決の取組に宿っている。

本フォーラムでは、地域の課題解決に取り組んでいる国内外の実践的な超学際研究の好事例を紹介し、それをいかに地球規模課題の解決に資する超学際研究に結び付け、研究の推進や成果創出の加速に結び付けていけるのかについて議論する。また、当該研究分野の将来の発展に向けて研究評価の在り方や人材育成についても意見交換を行う。

参加申し込み

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0110.html>



日本学術会議講堂での参加希望は定員になり次第締め切り、定員超過の際はオンライン参加

問い合わせ

日本学術会議事務局企画課
学術フォーラム担当
電話 03-3403-6295

アクセス

日本学術会議講堂
東京都港区六本木7-22-34
東京メトロ千代田線
「乃木坂」駅5出口



プログラム

13:30~13:45

開会の挨拶・趣旨の説明

司会

三枝信子 日本学術会議第三部会員、国立環境研究所領域長

開催挨拶

高村ゆかり 日本学術会議副会長、東京大学教授

趣旨説明

沖大幹 日本学術会議第三部会員、東京大学教授

13:45~14:45

パネルディスカッション1:地域の課題解決へ向けた超学際研究

モデレータ

大手信人 日本学術会議連携会員、京都大学教授

講演

北川尚美 日本学術会議第三部会員、東北大学教授

「課題解決を目指す超学際研究の取り組み方」

國井修

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金(GHIT Fund)CEO

「貧困地域における感染症撲滅とユニバーサルヘルスカバレッジ」

14:45~15:00

休憩

15:00~16:00

パネルディスカッション2:地球規模課題の解決に向けた超学際研究は果たして可能か

モデレータ

江守正多 日本学術会議連携会員、東京大学教授、国立環境研究所上級主席研究員

講演

小野悠 日本学術会議連携会員、豊橋技術科学大学大学院准教授

「若手研究者は超学際研究で国際都市課題にどう取り組むのか」

谷口真人 日本学術会議連携会員、総合地球環境学研究所副所長・教授

「超学際研究推進のための効果的な研究評価システムの構築」

16:00~16:15

まとめと今後の展望

大手信人 日本学術会議連携会員、京都大学教授